

# 医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C01-8917	2002年3月18日	登録番号	2001年11月30日	同一症例番号	無	年 月 日	死・感・重米・先・感・改・OTC
区分	副作用	15日	情報入手日	2001年11月30日	同一症例番号	無	年 月 日	死・感・重米・先・感・改・OTC
患者略名	1 歳	入院・外来 外来	職業	なし	医薬品副作用歴	無	年 月 日	死・感・重米・先・感・改・OTC
K.H.	1 歳	妊婦	職業	なし	医薬品副作用歴	無	年 月 日	死・感・重米・先・感・改・OTC
販売名	シンスメトレル細粒 (日本チバガイギー)	一般名	塩酸アマンタジン	S・O	使用理由 原疾患には下線 合併症には( )	副作用・ 感染症名	傾眠	主な既往歴・患者の体質等: (厚生労働省処理欄)
経路	S PO	一日量	60mg	開始	2001/11/26	年月日	2001/11/19	副作用・ 感染症の経過
用法	終了	開始	2001/11/26	終了	2001/11/30	年月日	2001/11/24	インフルエンザワクチン接種。
						年月日	2001/11/26	発熱39℃。喀痰あり。抗生剤(セフゾン)の内服開始。
						年月日	2001/11/28	インフルエンザ迅速(測定キット)にてA(+), B(+) だったため、シンスメトレルの投与開始。セフゾンの投与中止。
						年月日	2001/11/30	朝より傾眠傾向。当院入院。頭部MR I施行(側脳室周囲やや高信号)。 シンスメトレルは継続されており、同時にグリセオール、ワコピタール坐薬を開始。
						年月日	2001/12/1	ステロイドパルス療法3日間施行、シンスメトレルは中止。
						年月日	2001/12/5	徐々に傾眠傾向改善認める。
						年月日	2001/12/11	ほぼ完全に覚醒。
						年月日	2001/12/14	ステロイド漸減中 (PSL 12mg→8mg)。 グリセオール、ワコピタール坐薬の投与中止。PSL 8mgから4mgに減量。
						年月日	2001/12/18	ご両親の希望で、自宅近くのA病院に転院となる。 血中濃度測定結果> シンスメトレル 240ng/ml (基準範囲内)
その他の治療:	無	再投与:	無	転帰:	軽 (2001年12月5日)			